

地域づくり活動 NPO 事業助成（先導的・先駆的）事業 実績報告

団体名	兵庫県在日外国人教育研究協議会	代表者名	会長 五百住 満
事業名	高等学校における外国人生徒支援ハンドブック作成		

<事業実施実績>

年 月 日	活 動 内 容
2020年 6月 ～2021年 3月 (月1回)	事務局会議を月1回、運営委員会を2月に1回開催し、外国人教育の現状と課題、兵庫県外教の事業などの協議をしながら「高等学校における外国人生徒支援にかかる研究会」「高等学校における外国人生徒支援ハンドブック作成」計画を審議
8月 7日	「第1回「高等学校における外国人生徒支援にかかる研究会」開催 内容：「大阪府での外国人生徒支援の実例紹介」、特別枠校の支援報告など 講師：NPO法人おおさかこども多文化センター事務局長 橋本義範さん 会場：県立加古川南高等学校
9月19日 ～12月26日	「高等学校における外国人生徒支援ハンドブック作成委員会」準備委員会をはじめ、定期的で開催（計5回）
10月23日 ～3月	冊子作成委員会に向けての担当者打ち合わせ会 高等学校教員チームによる小会議（計3回） 原稿内容、日程、校正、編集作業など（計10回）
8月10日	兵庫県在日外国人高校生交流会 孫文記念館 兵庫県高等学校朝鮮文化・多文化研究部（会）連絡会、兵庫教育文化研究所との連絡会、協議（随時）
9月13日	就学支援ガイダンス（姫路市市民会館）参加 姫路市国際交流協会訪問
11月16日	兵庫県教育委員会高校教育課、人権教育課訪問 冊子作成についての実施計画と協力依頼 他に神戸市教育委員会（12月1日）、子ども多文化共生センター（12月10日） 加古川市教育委員会（12月17日）
4月～12月	外国人特別枠校実施校訪問、支援状況や課題などのヒアリングなど
8月～12月	関係機関・団体訪問、支援状況や学校との連携、課題などのヒアリング KFC、神戸コリア文化教育センター、CBKなど
2月 7日	県外教研究集会 オンラインによる開催 記念講演：「ハンセン病と朝鮮人差別」 講師：黄光男さん
8月～ 随時	オンラインによる多文化共生シンポジウムなどに参加（山本・辻本）

<効果と成果>

外国人生徒にかかわる特別枠選抜の周知だけでなく、高等学校や中等教育学校に多くの外国につながる生徒が在籍している現状とその支援を記載できました。それらの支援をさらに拡充するために、高等学校での具体的な支援の方法や情報を提示しました。さらに関連機関と連携しながら小学校・中学校の支援をどのように高校入学につなげるか、また高校卒業後の進路をどのように切り拓くかという、外国につながる生徒の高等教育の入口から出口までを系統立てて包括的に捉えることができました。今後はこの冊子が機縁となり、外国につながる生徒を中心に学校、行政、関係機関などが連携を深め、多文化共生社会を実現することが望まれます。教育関係者だけでなく、県下のともに暮らす人たちの外国人理解にも役立ち、地域の多文化共生に役立つ冊子となっています。

<収支決算書>

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	500,000
自己資金	92,504
合 計	592,504

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち助成対象 金額 (円)
直 接 経 費	人件費 (講師謝金等)	15,000	15,000
	印刷製本費	459,000	459,000
	旅費交通費	88,390	26,000
	小 計	562,390	500,000
間接経費 (一般管理費)		30,114	0
合 計		592,504	500,000